

2023年

図書館だより 8月



第169回 芥川賞・直木賞が決定しました。

- 芥川賞
市川 沙央
ハンチバック
- 直木賞
垣根 涼介「極楽征夷大將軍」
永井 紗耶子「木挽町のあだ討ち」

直木賞受賞の垣根涼介さんは諫早市出身の作家さんです。受賞作以外の作品もたくさんありますので、まだ、読んだことのない方はこの機会にぜひ、読まれてみてください。

8月の郷土史を学ぼう会

〈市民文化講座〉

日時 令和5年8月19日(土) 午後2時

場所 森岳公民館大ホール

内容 「絵図が語る浜城の景観」

西田 博 先生

～除籍した本をお譲りします～

おひとり 5冊まで

日時：8月5日(土)・6日(日)

場所：島原図書館 会議室
9:00～17:00

8月の行事予定

※令和5年7月23日現在の予定です。

日	月	火	水	木	金	土
	7/31 休館	1 資料整理日 (休館)	2 	3	4 除籍本配布(団体) 9:00～17:00 夜のこわ～い おはなし会 18:00(申込制)	5 除籍本配布(個人) 9:00～17:00 ※おひとり5冊まで 会議室
6 除籍本配布 9:00～17:00 会議室	7 休館	8	9	10	11	12 おはなしのじかん 11:00
13	14 休館	15	16 夏休み映画化会 「学校の怪談」 13:30～ (申込制)	17 	18	19 夏休み科学教室 (申込制) 「火山噴火を体験しよう!」10:00 郷土史を学ぼう会 (森岳公民館) 14:00 文連読書会 13:30
20	21 休館	22 	23	24 句楽会 13:00 おはなしのじかん 0.1.2	25 さくら読書会 10:00	26 おはなしひろば 11:00
27	28 休館	29	30	31 資料整理日 (休館)		

新刊案内

●ハンチバック

市川 沙央／文藝春秋

重度障害者の井沢積華。彼女の背骨は、右肺を押し潰すかたちで極度に湾曲し、生きれば生きるほど、身体はいびつに壊れていく。両親が遺したグループの10畳の自室からあらゆる言葉を送り出す。

芥川賞

●極楽征夷大將軍

垣根 涼介／文藝春秋

動乱前夜、北条家の独裁政権が続き鎌倉府の信用は地に堕ちていた。足利直義は、怠惰な兄・尊氏を常に励まし、幕府の粛清から足利家を守ろうとするが…。足利尊氏の秘密を解き明かす歴史群像劇。

直木賞

●木挽町のあだ討ち

永井 紗耶子／新潮社

雪の降る夜、芝居小屋のすぐそばで、美しい若衆によるみごとな仇討ちが成し遂げられた。2年後、ある若侍が大事件の顛末を聞きたいと木挽町を訪れる。芝居者たちの話から炙り出される真相は？

直木賞

●我が手の太陽

石田 夏穂／講談社

鉄鋼を溶かすレベルの高温を扱う溶接作業は、工事現場の花形的存在。中でも腕利きの伊東は自他ともに認める熟練した溶接工だ。そんな伊東が、突然スランプに陥り。異色の職人小説。

●芥川賞候補作

●エレクトリック

千葉 雅也／新潮社

1995年、宇都宮。高2の達也は東京に憧れ、父は自宅でアンプ製作に腐心する。父の指示で黎明期のインターネットにいち早く接続した達也は、ゲイのコミュニティの存在を知り、接触を試みるが…。

●芥川賞候補作

●脈動

今野 敏／KADOKAWA

警察官による暴力や淫らな行為が相次ぐ。事態の悪化を恐れた警視庁の富野は、旧知のお祓い師を呼び出すと、警視庁を守る結界が破られており、このままでは警察組織が崩壊するという…。

●前の家族

青山 七恵／小学館

中古マンションの購入を決断した、37歳・独身・小説家の猪瀬藍。理想的な物件で始まった新生活に心躍らすが、その先に思いもかけない展開が待ち受けていた…。異色のマイホームミステリー

●梅雨物語

貴志 祐介／KADOKAWA

命を絶った青年が残した1冊の句集。そこに記された13句を解釈していくほどに、隠された秘密が浮かび上がり…。ホラーとミステリの極北に至る3編。

●星合う夜の失せもの探し

森谷 明子／東京創元社

れんげ野原の中にある秋葉図書館には、利用者が抱える謎を本で解決に導く、名探偵ばりの司書がいて…。全6篇を収録した図書館ミステリ。

●野菜1品で作れる！ゆるっと整うやさしさごはん

河原 希美／KADOKAWA

身近な野菜で、疲れ・冷え・イライラを手放しましょう！元気になる焼きアスパラガス、夏の美にモロヘイヤのお浸し、寒い日のごぼうの黒ごま和えなど、疲れた心とからだを満たされる、野菜たっぷりのレシピを紹介します。

ホームページからも本の検索が出来ます。お知らせ等も記載しておりますのでぜひ、ご活用ください。

島原図書館・有明図書館のHPアドレス <https://www.shimabara-city-libraries.jp/>

図書館東側駐車場10台（うち、軽自動車3台）、西側に身障者専用駐車場1台、新生病院横駐車場21台が利用できます。

土日祝日のみ、島原振興局駐車場も利用できます。ぜひご活用ください。